

中心に貴金属（イリジウム合金）を採用したスパークプラグ



■どのような製品？

スパークプラグは、エンジンなどの内燃機関において、ガソリンと空気の混合気点火する役割を果たしています。

スパークプラグは、着火性を向上させ燃費向上に貢献するために、中心電極の細径化が進められてきました。

当社の製品は、世界で初めて中心電極にイリジウム合金を適用することで、ロングライフを維持しながら、安定した燃焼を実現し、自動車の省燃料化にいち早く貢献してきました。

■日特グリーンプロダクツに認定されたポイントは？

省資源性

省エネ性

環境負荷物質

電極材料にイリジウム合金を採用することで、ロングライフを維持したまま中心電極を細径化することが可能になりました。細径中軸により、スパークが中心電極の先端部に集中することで常に安定した燃焼が得られ、燃費向上を実現しました。その結果、使用済みプラグの廃棄物削減やCO₂排出削減に貢献できました。



■開発者のコメント

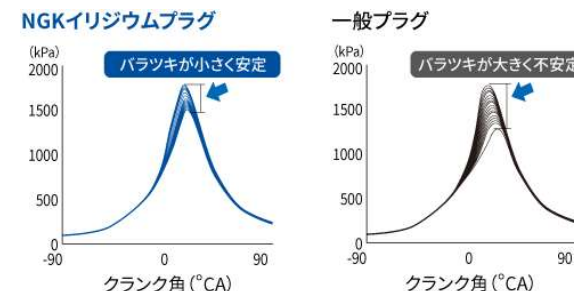
より効率の良い燃焼を実現することで、安定的な走行性と、燃費を改善することが可能になりました。

スパークプラグは交換部品であり、使用過程で消耗する電極部分を長寿命化することで、廃棄物を削減することができます。

私たちの製品で地球環境のために何ができるかを考え、持続可能な消費と生産の形態を実現するために、製造業に携わる私たちが果たすべき責任があると思います。

燃焼の安定

スパークが中心電極の先端部に集中することで常に安定した燃焼が得られ、燃費向上につながります。



着火性の向上

極細径イリジウム合金中心電極が電界強度を改善し、低い電圧でより強力なスパークを発生します。

